

# 2021年度 横浜経営学会賞受賞者

優秀賞 4本 賞金 各¥ 50,000

## <大学院生>

張 宇翔 (国際社会科学府博士課程前期2年)

IFRSの任意適用が日本上場企業の投資効率に与える影響

沈 嬰鑫 (国際社会科学府博士課程前期2年)

国際標準化戦略における子会社の役割 ——ダイキンの事例——

李 花 (国際社会科学府博士課程前期2年)

従業員の仕事不安とカイゼンパフォーマンスの関係性

——クロスファンクショナルコミュニケーションの媒介効果——

## <学部生>

内和田駿司 (経営学部4年)

地方自治体での新分野開拓におけるトップダウン変革において、

ミドル・ボトム層が成果を生むための組織変革プロセス

——群馬県庁 eスポーツ・新コンテンツ創出課の立ち上げを事例として——